

◆10月19日(金) 第26回全国消防操法大会 富士見町消防団第10分団出場



「10分団らしい操法ができた」

富山市の県広域消防防災センターで開かれた全国消防操法大会のポンプ車の部に、長野県代表として富士見町消防団第10分団が初出場しました。

団員の皆さんは春先から約半年以上にわたり練習を積み重ね、この大会に挑みました。当日は消防関係者だけでなく、OBを含めた多くの地域住民の方々が応援に駆け付け、選手たちの渾身の力を込めた一本を熱いまなざしで見守りました。

慣れない環境に苦戦し、得点を伸ばすことはできませんでしたが、選手は「訓練や大会への出場を通して培った団結力や経験、周りの方への感謝の思いなどを、これからの消防活動につなげていきたい」と力強く話していました。



大会結果(ポンプ車の部)

	都道府県	消防団名	総合得点
優勝	栃木県	益子町消防団	183.0
準優勝	富山県	砺波市消防団	177.5
	茨城県	古河市消防団	177.0
優良賞	鳥取県	米子市消防団	174.5
	高知県	いの町消防団	173.0
	宮崎県	高千穂町消防団	172.5
	神奈川県	座間市消防団	171.0
	福岡県	久山町消防団	171.0
敢闘賞	福井県	大野市消防団	169.0
	埼玉県	日高市消防団	168.5
	北海道	美幌・津別広域事務組合 美幌消防団	168.0
	長野県	富士見町消防団	164.0
	三重県	桑名市消防団	164.0

※得点順に抜粋して掲載しています。また、会場内で発表された速報値を参考にしています。



◆9月13日(木) 敬老お祝い訪問

今年度100歳を迎える高齢者の方のうち、3人のお宅を町長が訪問し、長寿を祝いました。

国、県からの祝い状や町からの祝い品を「ありがとうございます」と笑顔で受け取り、「ずっとこの家で暮らしていきたい」「食べ物を好き嫌いなくおいしくいただいている」「草取りならいくらでもできる」など、日頃の元気な生活の様子や秘訣をお話いただきました。

今年度は11人の方が100歳を迎え、町内の最高齢は女性が104歳、男性が102歳です。



▲中山つもるさん(机)



▲五味いま子さん(平岡)



▲佐久あさよさん(乙事)



◆10月2日(火) 国民体育大会へ出場

第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体2018」の成年男子バレーボールに出場する杉山嵩樹さん(桜ヶ丘)が名取町長を訪れ、健闘を誓いました。

杉山さんは町内の企業に勤めながら、クラブチームのVC長野トライデンツで活躍しています。

◆10月13日(土)

秋晴れの中、町内で様々なイベントが催され、活気のある一日になりました。

▼たくさんの人が訪れた農業祭

◆10月8日(月) てととと広場

ゆめひろば富士見でNPO法人ふじみ子育てネットワークが主催する「てととと広場」が開催され、多くの親子連れの方でにぎわいました。

子どもたちが自らお店を出店するブースもあり、一生懸命に呼び込みをする姿が見られました。



◆10月10日(水) 富士見マルシェ

地産地消の推進を目的に町内の農業法人が作った新鮮な野菜を販売する「富士見マルシェ」が、町の中心部を飛び出し、4つの会場で出張販売をしました。

遠出の買い物ができない方々に好評で、新たな触れ合いの場にもなりました。



▼縄文ハロウィンで幻想的な夜



広告